外来および入院患者数の計算方法について

泌尿器科専門研修プログラム申請書のシート「連携」では<u>総入院患者(実数)および総外来患者(実数)</u>を書く欄があります。基幹施設ではシート「申請」にあります。病院全体の年間入院患者数・外来患者数については、初期研修医を受け入れている病院では必ず臨床研修病院年次報告書(様式 8 の別紙 2)を提出していますので病院の事務にご確認ください。「年間入院患者実数」とは、当該年度の前々年度の繰越患者数に当該年度の前年度中における新入院患者数を加えた数、「年間総外来患者数(実数)」とは、当該年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数と定義されており、<u>臨床研修病院であれば既にお持ちのデータですので、新たに算出する必要はないものです。</u>

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000081052.html これとは別にシート「申請書」「連携」ではそれぞれ施設毎に<u>泌尿器科の1ヶ月あたりの外来患者数と手術件数を書く欄</u>があります。ここには延べ数を記載してください。これを基にして施設群全体として年間の外来患者数を記載しますが、これは実際には専攻医の受入数の算出には関係ありませんので<u>それほど</u>重要でないデータとして考えていただければ結構です。